

評価・育成システム改革ワーキンググループ（第5回）

と き 平成24年5月25日（金） 午後3時30分～

ところ 新別館南館7階 研修室3

（次第）

- 1 授業評価を含む教員評価について（案）
- 2 意見交換
- 3 次回の開催日程等について

配布資料

【資料1】 授業評価を含む教員評価について（案）

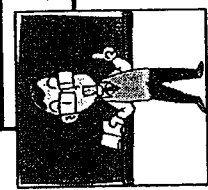
- ・資料1-1：授業満足度のグラフ
- ・資料1-2：授業評価規準表 [授業観察]
- ・資料1-3：授業評価票 [授業評価の内訳]
- ・資料1-4：授業評価の評価・育成シートへの反映方法

【資料2】 評価・育成システムにおける小学校（保護者）の評価例（案）

【資料3】 評価・育成システムにおける中学校（生徒・保護者）の評価例（案）

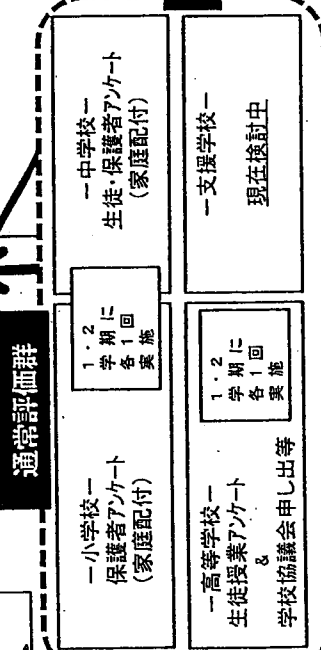
授業評価を含む教員評価について(案)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----



校長による教職員の職務遂行状況の把握と指導・助言

○校長等による授業観察等



○重点授業観察

- 校長等による複数回の授業観察等
- 教委指導主事等の授業観察 (指導主事・管理主事・資質向上指導員等)
- 第三者による授業観察

状況に応じ入れ替え

校長による授業評価

校長による勤務評価

校長による開示面談

「重点授業観察」について

【対象者の選び方】

- 1 生徒等のアンケート等での低評価群の教員を把握
- 2 校長等が1で把握した教員の授業観察を実施
- 3 2により重点授業観察を行うことになった教員にその旨を伝達
- 4 1～3は随時行う (2学期アンケート・申立て等)

【具体的な実施方法】

- 1 原則として校長等が授業観察・指導を行う
- 2 校長は必要に応じて設置者に授業観察・指導を依頼する
- 3 授業観察は教員として身につけておくべき「基礎的授業能力」を中心に行う
 - ・授業内容(難易度、進度、説明、板書、発問…等)の適切さ
 - ・教科書、ノート、その他補助教材の活用の適切さ
 - ・個への支援(机間巡視、課題提示…等)の適切さ …等
- 4 授業に改善が見られた場合は、授業観察・指導を終了する

「校長による授業評価」について

【実施方法】

- 1 「授業評価票」に必要事項を記入する
 - ・生徒等のアンケート等の結果が低評価の教員の「生徒等の評価」は原則として「B」「C」とする
 - ・年度内に「生徒等の評価」に特段の改善が見られた場合は、「生徒等の評価」を「A」以上とすることも可
 - ・生徒等のアンケート等の結果が低評価ではなかった教員の「生徒等の評価」は原則として「SS」「S」「A」とする
 - ・校長(や指導主事等)の授業観察の評価を記入する
- 2 校長及び教頭が授業評価票をもとに授業を評価する

【評価・育成シートへの反映】

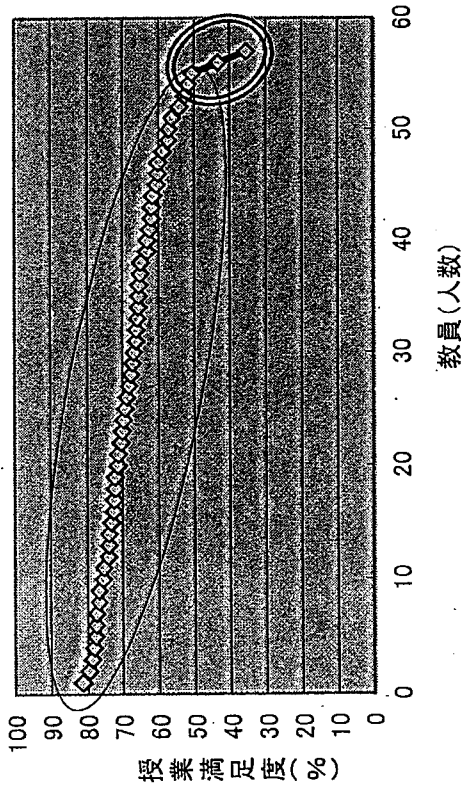
- 1 「能力評価」の中に「授業力」という評価要素を新たに設置
- 2 「授業力」には「授業評価票」の評価を転記する

授業満足度のグラフ

資料 1-1

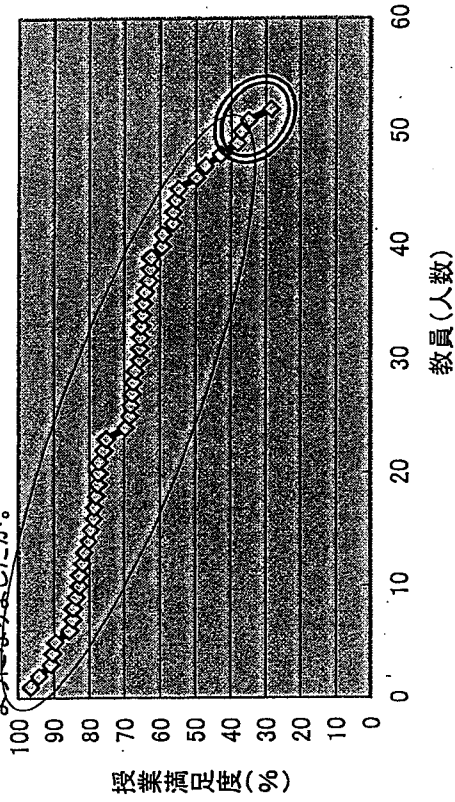
授業満足度 (A高校)

知識・技能・学力を高めたり進路実現や日常生活に役立ったりする授業である。



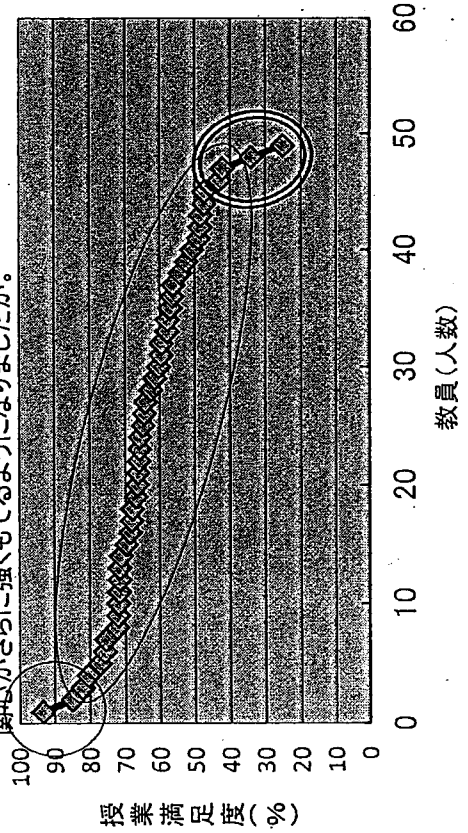
授業満足度 (B高校)

先生の授業を行う姿勢について、その授業を受けて学習意欲が高まったり、その科目について興味関心がさらに強くもてるようになりましたか。



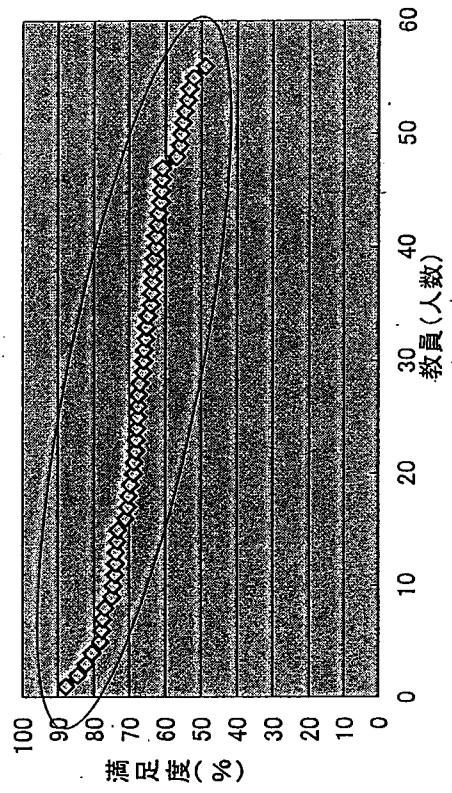
授業満足度 (C高校)

授業を受けて学習意欲が高まったり、その科目について興味関心がさらに強くもてるようになりましたか。



授業満足度 (D高校)

この科目に興味・関心が持てるようになった。



授業評価規準表（授業観察）

資料1-2

評価軸	番	評価項目	チェック
生徒理解	1	授業の難易度や進度は、生徒の状況に合わせたものになっている。	S・A・B・ 評価に馴染まず
	2	机間巡視をするなど、生徒の理解度や学習意欲を把握しようとしている。	S・A・B・ 評価に馴染まず
授業計画	3	毎回授業のはじめに、授業の目標やねらいを明確にしている。	S・A・B・ 評価に馴染まず
	4	評価方法を示すとともに、生徒の様々な面を適切に評価している。	S・A・B・ 評価に馴染まず
教材活用	5	教科書のほか理解に役立つプリントや補助教材を効果的に活用している。	S・A・B・ 評価に馴染まず
	6	使用する教材について深く理解しており、生徒の質問にも的確に答える。	S・A・B・ 評価に馴染まず
授業展開	7	大きな声で分かりやすいことばを使って、説明したり質問したりする。	S・A・B・ 評価に馴染まず
	8	板書は、字も大きくていいねいで、内容も整理されており分かりやすい。	S・A・B・ 評価に馴染まず
授業分析	9	生徒に分かる授業をしようという、熱意や意欲をもっている。	S・A・B・ 評価に馴染まず
	10	生徒の意見や要望を取り入れるなど、常によりよい授業を行うことに努めている。	S・A・B・ 評価に馴染まず

授業観察結果

SS・S・A・B・C

授業評価票 (授業評価の内訳)

評価を SS とする場合はその旨を記入

1 授業力が通常以上の候補		評価結果	備考
評価要素			
生徒等の評価	S A -		
授業観察 (校長等)	S A B		
特記事項			
一次評価(教頭)	SS S A B C		
二次評価(校長)	SS S A B C		

生徒の授業評価を C とする場合はその旨を記入

2 特に授業力が低い候補

評価要素	評価結果	備考
生徒等の評価	- - B	
授業観察 (資質向上指導員)	(S) A B	
授業観察 (管理主事)	(S) A B	
授業観察 (校長等)	(S) A B	
特記事項		

授業観察の評価を S 以上又は C とする場合、理由等を記入

二次評価を (二次評価) を S 以上とする場合は、その理由等を記入

- ・基本的に S 以上の評価は想定せず
- ・大きな改善が見られた場合は S 以上の評価も可

一次評価(教頭)	(SS) (S) A B C
二次評価(校長)	(SS) (S) A B C

* 記号の意味

S...十分発揮している

A...概ね発揮

B...発揮していない

* 授業観察は、各学校であらかじめ定めた観点表により実施

* 観点表は、校種等に応じて複数を設定

* 授業観察では、評価の分布に応じて授業観察結果を決定

授業評価の「評価・育成シート」への反映方法

- 能力評価の評価要素を一新し、新たに「授業力」を追加
- 校長判断により、能力評価に「授業力」のウェイト考慮を導入

評価結果をSS又はCとする場合、その旨を記入

《評価・育成シートの新様式》

(様式2-4) ②

平成 年度 評価・育成シート

高等学校・特別支援学校教員(教員 首席 指導教員) 講師(実習担当) 実習助手(実習助手 総合実習助手) [特別支援]

本人氏名 大阪府立 高等学校 (課程/学部) 年齢 歳 性別 男/女

目標区分	自己申告		一次評価		二次評価		備考
	上回っている	達していない	上回っている	達していない	上回っている	達していない	
学ぶ力の育成	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
自立・自己実現の支援	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
学校運営	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
追加項目	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
業績評価	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	SS S A B C	SS S A B C	SS S A B C	SS S A B C	
所見	見						

評価要素	一次評価		二次評価		備考
	上回っている	達していない	上回っている	達していない	
授業力	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
児童生徒との信頼関係構築	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
児童生徒の自己実現支援	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
資質向上への意欲	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
学校運営	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
特記事項					
能力評価	SS S A B C	SS S A B C	SS S A B C	SS S A B C	
所見	見				

総合評価	一次 [SS S A B C]	二次 [SS S A B C]
------	-------------------	-------------------

次年度に向けた課題・今後の育成方針

一次評価者(教員)氏名 (月 日 記入)

二次評価者(校長・主任)氏名 (月 日 記入)

評価・育成システムにおける小学校(保護者)の評価例

保護者の皆様へ

案

授業参観等でお気づきの点について、次のあてはまる欄に○をつけてください。

【担任】

	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思わない
お子さまは、授業を受けて、その内容に興味や関心を持つようになっていませんか？				
お子さまは、授業の内容をよく理解できていますか？				
お子さまは、授業の内容がわからないときなど、教員から適切な指導を受けていますか				

【担任外の教科（ ）】

	そう思う	だいたい そう思う	あまり 思わない	そう思わない
お子さまは、授業を受けて、その内容に興味や関心を持つようになっていませんか？				
お子さまは、授業の内容をよく理解できていますか？				
お子さまは、授業の内容がわからないときなど、教員から適切な指導を受けていますか				

本校の各授業(学習内容・授業の様子・宿題…等)についてご意見をご記入ください。

※お子様の心だんの様子や授業参観等で気づかれたことを参考にご記入ください。

※できる限り、具体的(教科名・状況・希望…等)にご記入ください。

〇〇市立〇〇小学校

年

組

児童氏名

保護者氏名



評価・育成システムにおける中学校（生徒・保護者）の評価例

案

保護者・生徒の皆さんへ

本校の授業に関してお尋ねします。ご家庭でお話しの上、以下の各問いにお答えください。
 生徒の皆さんは問1～3のあてはまる欄に○をつけてください。問4については、お話しの中でのご意見をご記入ください。

1. (興味・関心)

各授業を受けて、その教科の内容をもっと勉強したいと思いませんか？

	そう思う	だいたいそう思う	あまり思わない	思わない
国語				
数学				
社会				
理科				
英語				
音楽				
美術				
体育				
保健				
技術				
家庭				

3. (個への支援)

教科の内容でわからないとき、先生はきちんと教えてくれますか？

	そう思う	だいたいそう思う	あまり思わない	思わない
国語				
数学				
社会				
理科				
英語				
音楽				
美術				
体育				
保健				
技術				
家庭				

2. (授業理解)

各授業を受けて、その教科の内容はよくわかりますか？

	そう思う	だいたいそう思う	あまり思わない	思わない
国語				
数学				
社会				
理科				
英語				
音楽				
美術				
体育				
保健				
技術				
家庭				

4. 本校の各授業(学習内容・授業の様子・宿題…等)についてご意見を記入してください。

問1～3の回答、ふだんの様子、授業参観等を参考に記入してください。
 できる限り、具体的(教科名・状況・希望…等)に記入してください。

〇〇市立〇〇中学校	年	組	生徒氏名	保護者氏名	印
-----------	---	---	------	-------	---